

平成24年 第2回(定例)周防大島町議会会議録(第3日)

平成24年6月20日(水曜日)

議事日程(第3号)

平成24年6月20日 午前9時30分開議

- 日程第1 議案第1号 平成24年度周防大島町一般会計補正予算(第1号)(討論・採決)
- 日程第2 議案第2号 平成24年度周防大島町公営企業局企業会計補正予算(第1号)(討論・採決)
- 日程第3 発議第1号 周防大島町議会委員会条例の一部改正について
- 日程第4 発議第2号 MV22オスプレイの岩国基地への先行搬入に関する意見書の提出について
- 日程第5 議員派遣の件について

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第1号 平成24年度周防大島町一般会計補正予算(第1号)(討論・採決)
- 日程第2 議案第2号 平成24年度周防大島町公営企業局企業会計補正予算(第1号)(討論・採決)
- 日程第3 発議第1号 周防大島町議会委員会条例の一部改正について
- 日程第4 発議第2号 MV22オスプレイの岩国基地への先行搬入に関する意見書の提出について
- 日程第5 議員派遣の件について

出席議員(18名)

1番 田中隆太郎君	2番 杉山 藤雄君
4番 新山 玄雄君	5番 平野 和生君
6番 魚原 満晴君	7番 今元 直寛君
8番 広田 清晴君	9番 安本 貞敏君
10番 尾元 武君	11番 中村 美子君
12番 中本 博明君	13番 魚谷 洋一君
14番 平川 敏郎君	15番 松井 岑雄君
17番 久保 雅己君	18番 布村 和男君

19番 小田 貞利君

20番 荒川 政義君

欠席議員（1名）

3番 神岡 光人君

欠 員（1名）

事務局出席職員職氏名

事務局長 中尾 豊樹君 議事課長 中村 和江君
書 記 大下 崇生君 書 記 林 祐子君

説明のため出席した者の職氏名

町長	椎木 巧君	代表監査委員	相川 實君
副町長	岡村 春雄君	教育長	平田 武君
公営企業管理者	石原 得博君		
総務部長	星出 明君	産業建設部長	西本 芳隆君
健康福祉部長	西村 利雄君	環境生活部長	松井 秀文君
久賀総合支所長	松村 正明君	大島総合支所長	北杉 憲昌君
東和総合支所長	木村 順一君	橘総合支所長	中原 義夫君
会計管理者兼会計課長			岡本 洋治君
教育次長	中野 守雄君	公営企業局総務部長 ...	河村 常和君
総務課長	奈良元正昭君	財政課長	中村 満男君

午前9時30分開議

議長（荒川 政義君） おはようございます。

昨日の本会議に引き続き、これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布してあるとおりです。

・

日程第1・議案第1号

議長（荒川 政義君） 日程第1、議案第1号平成24年度周防大島町一般会計補正予算（第1号）についてを議題とします。

質疑は6月12日の本会議で終了しておりますので、これより、討論、採決に入ります。

議案第1号、討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） 討論なしと認め、討論を終結します。

これより、起立による採決を行います。議案第1号平成24年度周防大島町一般会計補正予算（第1号）、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

議長（荒川 政義君） 起立多数であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第2・議案第2号

議長（荒川 政義君） 日程第2、議案第2号平成24年度周防大島町公営企業局企業会計補正予算（第1号）についてを議題とします。

質疑は6月12日の本会議で終了しておりますので、これより、討論、採決に入ります。

議案第2号、討論はございませんか。広田議員。

議員（8番 広田 清晴君） 議案第2号平成24年度周防大島町公営企業局企業会計補正予算（第1号）について、賛成の立場から討論します。

今回の補正は、言うまでもなく、看護学校生徒1年生の増を含む8名の補正、そして、主要な建設改良事業においては、いわゆる1回目の工程表が出たことにより、年次分の変更であります。そして、もう一つの特徴が、看護師に対する修学援助の増大。これが、補正の3つの特徴であります。

私はいつも言うんですが、ずんずんですね、看護学校の運営が厳しくなってきたと。その中で、例えば、地元に残る看護師がだんだん少のうなってくるということで、現在では、奨学金を借り入れする人以外はほとんど、実際的には地元の公営企業局、3病院等に残る人数が少のうなってきたというのも、一つの特徴であります。

私は、公営企業会計においては、やっぱり内部留保を活用しての施設の改善、労働条件の改善、そして、そのためにも医師、看護師の確保、こういうことを言っております。

引き続き、この点で企業局の方には努力を求めておきたいというふうに思います。

以上の立場から、今補正については賛成の立場を明らかにしておきたいというふうに考えます。

以上であります。

議長（荒川 政義君） 次に、反対討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） 賛成討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） ないようでありますので、討論を終結します。

これより起立による採決を行います。議案第2号平成24年度周防大島町公営企業局企業会計補正予算（第1号）を原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

議長（荒川 政義君） 起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第3．発議第1号

議長（荒川 政義君） 日程第3、発議第1号周防大島町議会委員会条例の一部改正についてを議題とします。

趣旨説明を求めます。魚原議員。

議員（6番 魚原 満晴君） 本日提案いたしました、発議第1号周防大島町議会委員会条例の一部を改正する条例について、趣旨説明を申し上げます。

本年3月定例会におきまして、「周防大島町議会の議員の定数を定める条例」の一部が改正され、条例上、議員定数が16人になったところでございます。

議員定数の変更に伴い、「周防大島町議会委員会条例」の一部を改正するものでございます。

なお、附則において施行日を平成24年11月14日からとしております。

地方自治法第109条第2項におきまして、「議員は、少なくとも一の常任委員となるもの」、と定めております。今回の定数減によりまして、各常任委員会5人とし、従来より議長におかれましては、総務文教常任委員会に所属されておられましたので総務文教常任委員会を6人としたものでございます。

このたびの提案は、3名の議員から賛同をいただき、提案するものであります。議員各位におかれましては、満場一致の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わります。

議長（荒川 政義君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） 討論なしと認め、討論を終結します。

これより、起立による採決を行います。発議第1号周防大島町議会委員会条例の一部改正について、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

議長（荒川 政義君） 起立多数であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第4・発議第2号

議長（荒川 政義君） 日程第4、発議第2号MV22オスプレイの岩国基地への先行搬入に関する意見書の提出についてを上程し、これを議題とします。

趣旨説明を求めます。杉山岩国基地関連対策特別委員長。

岩国基地関連対策特別委員長（杉山 藤雄君） 提案理由の説明をいたします。

本日提案いたしました、発議第2号「MV22オスプレイの岩国基地への先行搬入に関する意見書」につきまして、趣旨説明を申し上げます。

去る6月11日防衛政務官が岩国市を訪れ、垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの岩国基地へ一時駐機を要請されました。しかし、2日後の13日には定期的な訓練が計画されていることが判明し、政府に対する地元の不信感が噴出したところでございます。

MV22オスプレイは開発当時からたびたび墜落事故を起こし、今年4月にはモロッコで墜落死亡事故が起きております。配備先である沖縄の関係自治体から依然として強い懸念や反対の姿勢が示されているところでございます。

6月4日、野田改造内閣では、森本防衛大臣が新たに任命されました。5日の記者会見で、普天間飛行場に配備予定のMV22オスプレイの事故原因については「米政府は機械的なミスで起こったものでないと日本側に通報している。」と述べ、人為的なミスで事故が起きたと説明されました。しかし、3カ月もたたない、今月14日に同型機が米国フロリダ州で墜落事故を起こしております。

このような状況下、安全性への説明には大きな疑念と不信を抱かざるを得ません。先行搬入は到底認められるものではございません。

このたびの提案は、4名の同僚議員から賛同をいただき提案するものであります。なお、提出先については、内閣総理大臣、防衛大臣、衆議院議長、参議院議長あてとしております。議員各位におかれましては、満場一致の御賛同を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明を終わります。

議長（荒川 政義君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入りますが、質疑の前に、杉山委員長、あて先の中で外務大臣が抜けているように思われたんですが、追加させていただいてもよろしいでしょうか。

岩国基地関連対策特別委員長（杉山 藤雄君） はい、お願いします。

議長（荒川 政義君） はい、それでは、外務大臣にも提出するということで取り扱いをさせて

いただきたいと思います。質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これから討論を行います。討論はございませんか。広田議員。

議員（8番 広田 清晴君） 今提案されたMV22オスプレイの岩国基地への先行搬入に関する意見書について、賛成の立場から討論します。

といいますのが、私はかつてですねこの議会におきまして、岩国基地の拡大強化に反対する決議を提案しました。そして、採択されました。

当時から見て、まず最初に言いたいのは運動がかなり広がっている、という点をまずこの賛成討論の中で明らかにしたいと。というのがですね、今、全国的に見て、基地被害に苦しむ住民ネットワーク、これが広がってきよる、という点が、かなり運動として前進しているんだというふうに考えます。

もう一つは、今回、非常に危険な言動もあります。というのが、オスプレイの配置についてはですね、運用上の問題じゃ、国民が日々文句を言わなくてもいいというような言葉が出かかっていると。こういうことを許してしまえば、実は、憲法で言う国民主権、これを脅かす、非常に困難を来たす考え方につながる、この点も私は明らかにしておきたいと。やっぱり安全安心の国づくり、町づくりは、基本的にはそこに国民主権の考え方がなければ、結局は、口をふさいでおけ、という論調になる可能性があります。ですから、あえて賛成討論の中で、そうじゃないんだということを広げるためにも、討論としたいというふうに思います。

以上であります。

議長（荒川 政義君） 次に反対討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） 賛成討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） ないようでありますので、討論を終結します。

これより起立による採決を行います。発議第2号MV22オスプレイの岩国基地への先行搬入に関する意見書の提出について、原案のとおり採択することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

議長（荒川 政義君） 起立全員であります。よって、本案は原案のとおり採択されました。

本件について、議会の意思として関係機関に上申をいたします。

日程第5．議員派遣の件について

議長（荒川 政義君） 日程第5、議員派遣の件についてを議題とします。

お諮りします。お手元に配布したとおり議員を派遣いたしたいと思います。これに賛成の議員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

議長（荒川 政義君） 挙手全員であります。よって、派遣することは可決されました。

次に、お諮りをいたします。ただいま可決された議員派遣の内容に、今後変更を要するときは、その取り扱いを議長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（荒川 政義君） 異議なしと認め、さよう決定をいたしました。

・ ・

議長（荒川 政義君） 以上をもちまして、今期定例会に付議された案件の審議は全部議了いたしました。

これにて平成24年第2回定例会を閉会をいたします。

事務局長（中尾 豊樹君） 御起立願います。一同、礼。

午前9時45分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

議 長 荒川 政義

署名議員 布村 和男

署名議員 小田 貞利

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員